４（１）入学者受入の方針

〔学科〕

国際学院埼玉短期大学は、地域に根ざした身近な高等教育機関として、短期間で大学としての教養や、その基礎の上に立った専門教育を実施し、健全有為な専門職業人（プロフェッショナル）並びに良き社会人を育成することを目標としています。

本学ではこの目標の実現に向けて、次のような人の入学を期待しています。

１　本学の建学の精神、教育方針に共感し、継続的に努力することのできる人
２　専門職業人（プロフェッショナル）並びに良き社会人として社会に貢献したい人
３　自らの人格を高め、国際社会の中で尊敬される「人」に成長できる人

〔幼児保育学科〕

幼児保育学科は、幼児の教育・保育に関する知識や技能を総合的に学び、幼児教育者（幼稚園教諭・保育士）として幅広い専門性と人間力を備え、さまざまな個性を持つ子どもに限りない愛情を注ぎ、社会から信頼される人材を育成します。

人間形成の基盤がつくられる大切な時期にある乳幼児に直接触れ合うのが幼児教育者です。幼児保育学科では次のような学生を求めています。

（１）子どもが好きで、心身ともに健康で清潔感のある学生
（２）音楽や図画工作、体育が好きで、何事にも積極的な学生
（３）保育士資格と幼稚園教諭免許の両方を取得しようとする意欲的な学生

なお、高等学校での一定水準の学力を身に付けていることはもちろん、特にピアノについては、基礎技能を身に付けようと努力できる学生

〔健康栄養学科〕

健康栄養学科は健康と栄養、調理に関する知識と技術を総合的に学び、幅広い専門性と人間力を備え、国際社会から尊敬される人材を育てる学科です。

栄養士専攻は、健康と栄養について総合的に学び、グローバルな視野と人間性を兼ね備えた、健康と栄養の管理ができるプロフェッショナルの養成を目指しています。

調理師専攻は、調理知識・技術について総合的に学び、調理師としての正しい職業観を備えたプロフェッショナルの養成を目指しています。

栄養士専攻では次のような学生を求めています。

（１）心身ともに健康で清潔感のある学生

（２）健康づくりの担い手や食のプロフェッショナルになりたい学生

（３）栄養士・管理栄養士や栄養教諭の資格を取得しようと明確な目的意識を持っている学生

調理師専攻では次のような学生を求めています。

（１）心身ともに健康で清潔感のある学生

（２）食と調理のプロフェッショナルになりたい学生

（３）調理師や専門調理師の資格を取得しようと明確な目的意識を持っている学生

〔専攻科〕

本学では、開学以来、『人づくり教育』の大切さを片時も忘れず、建学の精神「誠実・研鑽・慈愛・信頼・和睦」を柱に、「礼をつくし、場を清め、時を守る」という教育方針を掲げ、人格形成に重点をおいた教育に力を注いでいます。心のこもった挨拶、身のまわりや環境を整える、時間を守る、これらはごく当たり前のことではありますが、社会生活を営み、人と人との信頼関係を築いていく上で、なにより大切な姿勢だと思います。このような豊かな人間性と職業的専門能力を備えた人材こそ社会から求められており、これが本学の高い就職率に結びついているものと確信しております。

このような教育理念に基づき専攻科では、短期大学で修得した知識・技術に加えて、広い視野から研究を深めるための関連科目を履修することにより、健康栄養専攻と幼児保育専攻では 4 年制大学と同等の学位が取得でき、国・公・私立大学の大学院に進学することも可能です。健康栄養専攻では管理栄養士として必要な知識と技術を培うとともに、管理栄養士の国家試験受験の際に必要な 3 年間の実務経験のうち 2 年分が免除されます。幼児保育専攻では、ゆとりある教育で実践力を身につけます。

高度調理師専攻（1 年制）においては、短期大学で修得した知識を基盤にして、調理技術について総合的に学び、調理師資格を取得できます。

〔専攻科健康栄養専攻（2 年制）（大学評価・学位授与機構認定専攻科）〕

高齢化社会の進展に伴い、保健・医療や社会福祉の場において、管理栄養士の需要が増大し、職場も多様化しています。このような分野では、広い視野に立って活躍できる学際的知識をもった管理栄養士の養成が求められています。

健康栄養専攻では、健康や病気に関わるライフスタイルの改善及び、臨床心理学・臨床栄養学、栄養カウンセリング等、多彩な教育内容を設け、栄養指導の専門家やライフスタイルのコンサルタント、企業の研究職として幅広い分野で活躍する人材の育成を目指しています。

〔専攻科幼児保育専攻（2年制）（大学評価・学位授与機構認定専攻科）〕

近年の家庭、社会の変化が子どもの生活習慣、人格、能力、精神発達等に影響を及ぼしており、このような社会状況の変化に合わせて、保育者には日々の保育活動の中で、各種の新しい課題の研究が求められ、より高度な知識、技能が必要になっています。

幼児保育専攻では、幼児教育に関わる専門教科や指導・援助に関する技能、広い視野から研究を深めるための関連科目を学びます。さらに家族援助論と臨床心理学を基礎として、より高度な幼児教育相談にも対応できる優れた保育者を育成します。

〔専攻科高度調理師専攻（１年制〕

時代の変遷とともに、社会のニーズも多様化しています。調理師に対する要求も、これまでの専門技術のみならず、大企業の社員として働く調理師、外国人労働者が増加するなど国際化する国内事情に対応可能な調理師などが求められ始めています。このような新しい流れをさらに切り開いていくには、知識・技術を基盤にして、広い視野に立つことができる高度な人間力を備えた調理師が求められています。

高度調理師専攻では、1年間で調理師資格に必要なカリキュラムを設け、多彩な分野の出身者に対して、各自の分野で調理師資格を活かして活躍する人材の育成を目指しています。

〔専攻科キャリア開発専攻（1年制）〕

幼児保育者・栄養士・調理師の基礎教育を受けた者または有資格者が、さらに高度な教育を受け、広く専門分野に関わる高度の実践的知識・技能・就業力を身につけることを望む者を受け入れます。